

昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

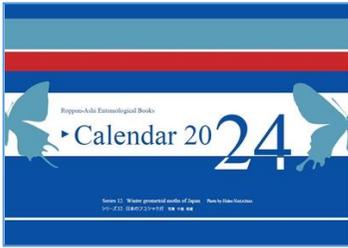
2023年11月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

◆六本脚オリジナル 2024年カレンダー

シリーズ12, 日本のフユシヤクガ

価格： 500円（税込550円）（送料別）



※送料は単体でご注文の場合 100円、折れ曲がりなどが気になる方は、カード封筒発送で300円
仕様： A4判、28頁立て中綴じ式、フルカラー
2023年12月～2024年12月の月めくり 13ヶ月

<新着図書>

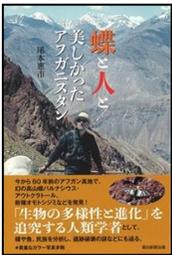
陸の深海生物 日本の地下に住む生き物



小松貴著・じゅえき太郎漫画, 2023.
146×190mm, 176pp., 価格：3,200円（税込3,520円）

陸の深海生物と呼ばれる“地下性生物”約140種が収録されています（このうちメクラチビゴミムシの仲間を含むオサムシ科甲虫が63種の生態画像を掲載）。ふだん目の目を見ない地下性生物に情熱を注ぎ続ける著者が、貴重な写真と共にその経験談を語られています。洞窟壁面で蛹化し、人が近づくと二酸化炭素を検知し一斉に羽化するという吸血ハエの話は、さながら“エイリアン”の映画を思い出しました。このような不思議で面白い話が満載です。巻末の参考文献も、非常に有用となっています。

蝶と人と 美しかったアフガニスタン



尾本恵市, 2023.
125 x 188mm, 312pp. 価格：2,000円（税込2,200円）

人類学の国際的第一人者である著者は若き日に幻の蝶、アウトクラートルウスバを追ってアフガニスタンの山々へ分け入った。スリルに満ちた行程、心温まる現地の人々とのふれあい、資料のDNA分析まで、貴重なカラー写真多数で鮮やかに描き出す。※下記各誌に紹介記事が書かれています。

八木孝司(2023) 書評「蝶と人と美しかったアフガニスタン」(尾本恵市著), やどりが 278:37-38.
増井暁夫(2023) 書評 尾本恵市著「蝶と人と美しかったアフガニスタン」, Butterflies 92:57.

Dr.夏秋の臨床図鑑 虫と皮膚炎 改訂第2版



夏秋優, 2023.
215 x 266mm, 275pp. 価格:14,000円（税込15,400円）

「著者自らが刺された皮疹を撮って作った『虫による皮膚炎』の臨床図鑑」が10年ぶりの大幅改訂されました。虫による皮膚炎を調べるならば、手元に備えておきたい、虫の生態と診断・治療が精緻な画像で全部わかる1冊となっています。「スズメバチ」、「ヒアリ」、「トコジラミ」、「シラミ類」など近年話題になっている虫や、初版時に収載されなかった虫による皮膚炎の詳細な解説を大幅追加・増補されています（初版から100種類以上の虫の写真が追加されています）。また、忌避剤の種類と使い方についても解説が追加されています。このほか、虫の生態がわかる動画（QRコード）を追加しています。

岡山の蝶々歳時記



難波通孝, 2023.
A4, 69pp., フルカラー. 価格：1,800円（税込1,980円）

岡山の自然を守る会が発行してきた季刊誌「岡山の自然」のNo.175(2011年3月)からNo.212(2022年5月)までに、約11年間にわたって連載された「蝶々歳時記」36編に2編を加えたフォトエッセーとなっています。

チョウの翅は、なぜ美しいか その謎を追いかけて



今福道夫, 2023.
128 x 182mm, 212pp. 価格：1,700円（税込1,870円）

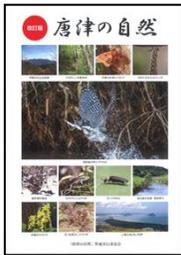
セフィルス愛称で親しまれるミドリシジミ類について、構造色に基づく翅の緑の輝きは、その美しさとともに彼らの生態にどのような意味をもつか興味が尽きないという。「雄が派手なのは雌の関心を引くため」という説は果たして本当だろうか？ヤドカリやカニなど、さまざまなきものを研究してきた動物行動学の第一人者である著者が、中学生のとき魅せられたチョウに立ち戻り、その翅の色・色覚・行動の謎を粘り強く解き明かしていています。実験室やフィールドワークの克明な様子や、意外な結果を受けて新たな実験に挑戦など、著者の研究ヒストリーを読者が体験できる内容となっています。

カブトムシの謎をとく



小島 渉, 2023.
 新書判, 221pp. 価格: 880 円 (税込 968 円)
 カブトムシの生態には、まだまだわかっていないことが多いとされています。本書では現時点で明らかになった最新の研究成果とともに、仮説の立て方、調査方法、分析の仕方が丁寧に再現されています。

改訂版 唐津の自然



「唐津の自然」作成実行委員会, 2020.
 A4, 152pp., 価格: 1,000 円 (税込)
 2013 年に発行された初版はすぐに売切れとなり、これまで子どもたちの自然観察の場などで活用されてきました。このような利用の中で「説明は短く、分かりやすく」「写真は大きく」の意見が出て、今回の改訂版が発刊されました。全 5 章からなり、唐津地区の自然概要から動物、海産生物、植物、化石に分けて紹介されて

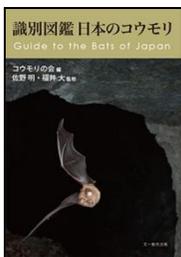
います。

千葉県蛾類目録 2022



斎藤 修著, 2023.
 A4, 157pp., 価格: 3,000 円 (税込 3,300 円)
 千葉県蛾類目録は、2003 年に発行された千葉県産動物総目録以来 20 年ぶりの発行となります。2011 年の日本産蛾類標準図鑑の刊行後、多くの記録が公表され、分類も進んできました。本書は千葉県の蛾に関する記録を取り上げ、個々の記録に検討は加えずに掲載し、すべての記録について出典を示しています。本書では、72 科 143 亜科 2,558 種についての記録が掲載され、500 を超える出典と種名索引が付いています。特に関東地方の蛾類の分布記録を確認するための、最新の 1 冊となります。なお、データ集のため、図版はございません。

識別図鑑 日本のコウモリ



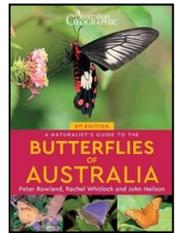
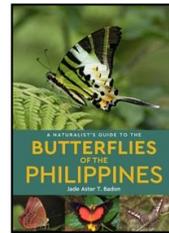
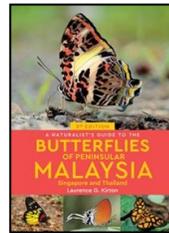
コウモリの会 編, 佐野明・福井大 監修, 2023.
 A5, 240pp. 価格: 4,500 円 (税込 4,950 円)
 日本のコウモリの全種となる 37 種に絶滅種 2 種を加えた計 39 種。新しい知見や調査記録などを加えたコウモリ図鑑の決定版。新書サイズの『コウモリ識別ハンドブック (改訂版)』(2011 年発行) では盛り込めなかった情報、さらにその後発表された新しい知見や調査記録などを加えたコウモリ図鑑の決定版。掲載種は日本のコウモリの全種となる 37 種に絶滅種 2 種を加えた計 39 種。『コウモリ識別ハンドブック (改訂版)』と比べ、それぞれの記述・掲載写真数も紙面サイズ (新書判→A5 判) とページ数増 (88 ページ→240 ページ) に合わせて大幅増。各種概ね 3~4 ページで紹介。図版類は生態写真、標本写真の他、分布図、識別の決め手となる歯の形状などがよくわかる頭骨・骨格写真なども掲載し、資料性をさらに高めた。

The Encyclopedia of Korean Reptiles

韓国の爬虫類生態図鑑 (韓国生物リスト 35)



Lee, J.-H., Kim, I.-H., Park, D., 2023.
 A5, 332pp., テキスト: 韓国語・英語. 価格: 4,200 円 (税込 4,620 円)
 韓国で記録されたカメ目 9 種、ヘビ目 22 種が掲載されています (ウミガメやウミヘビも含む)。約 650 枚の画像を中心に、形態の説明や、各種の解説があります (主な解説はハングルですが、各種の学名や解説摘要英文で書かれています)。巻末には、参考文献、学名索引があるので、利用しやすい構成となっています。



A Naturalist's Guide To Butterflies of Malaysia: Peninsular Malaysia, Singapore and Southern Thailand (3rd Edition) ナチュラリストガイド マレーシアの蝶 (マレー半島、シンガポール、タイ南部を含む) (第 3 版)

Laurence Kirton, 2023.
 180mmx130mm, 176pp. テキスト: 英語. 価格: 2,970 円 (税込 3,267 円)

2018 年の第 2 版が絶版になり、表紙を一新しての第 3 版となります。マレー半島、シンガポール、タイ南部に生息している蝶を美しい写真とともに紹介しているポケットガイドです。当該地域に生息している約 1400 種のうち、代表的な 470 種の解説と 280 種の生態写真を掲載しております。各種ページでは種名 (英名と学名)、サイズ (開張)、形態、分布、生態、行動の他、近縁種についても解説されています。

A Naturalist's Guide To Butterflies of Philippines ナチュラリストガイド フィリピン蝶

Jade Aster & Badon, T., 2023.
 180mmx130mm, 176pp. テキスト: 英語. 価格: 2,970 円 (税込 3,267 円)

フィリピンに生息している蝶を美しい写真とともに紹介しているポケットガイドです。当該地域に生息している代表的な 289 種の生態写真と解説を掲載しています。各種ページでは種名 (英名と学名)、サイズ (開張)、形態、分布、生態、行動の他、訪れるべき場所 (各島の概要) についても簡単な解説もついています。巻末にはフィリピンに生息する蝶のチェックリストとともにレッドデータ種、固有性も一覧表で掲載されています。

A Naturalist's Guide To Butterflies of Australia (2nd Edition) ナチュラリストガイド オーストラリアの蝶 (第 2 版)

Nielsen, John., Rowland, P. & Whitlock, R., 2023.
 180mmx130mm, 176pp. テキスト: 英語. 価格: 2,970 円 (税込 3,267 円)

2020 年の初版が絶版になり、表紙を一新しての第 2 版となります。オーストラリアに生息している蝶を美しい写真とともに紹介しているポケットガイドです。当該地域に生息している代表的な 280 種の生態写真と解説を掲載しています。各種ページでは種名 (英名と学名)、サイズ (開張)、形態、分布、生態、行動の他、近縁種についても解説されています。巻末にはオーストラリアに生息する蝶のチェックリストや関連 WEB サイトも掲載されています。

<新着 月刊誌・季刊誌>

月刊むし(むし社)

2023年12月号(634号) B5, 64pp, 1,430円(税込・送料別)



たんぼう特集号・42, [表紙] ルイスヒラタチビタマムシ 山口 茂, 今月のむし オキナワホソヒラタハムシ 瑤寺 裕, 祭りは終わらない 樺原俊嗣, KIROKU・HOKOKU (57編) 対馬産オオゲンゴロウの標本について 柳 文陽・秋田勝己, 福島県におけるニセウグイスナガタマムシの採集記録 進藤健朗, 宮崎県でケバヒゲナガサシガメを採集 岩崎郁雄, ツマグロヒョウモンの白化型を採集 廣本一信, 東京都奥多摩町

でヒラタクチキウマを採集 源河正明・石川 均, 対馬からクロサワツツヒラタムシの記録 境 良朗, 西表島におけるイシガキチビサビキコリの記録 鈴木 亙・野田 亮, 富山県におけるニセハコネホソハナカミキリの記録 澤田研太, 福島県におけるニコウオオズナガゴミムシの採集記録 三塚義司, ホソミイトンボを富山県から初記録 新堀 修・二橋 亮, 兵庫県におけるイソジョウカイモドキの記録 下野誠之, 奄美諸島喜界島のカミキリムシ3種 藤田 宏, チュウゴクアミガサハゴロモの岡山県における初記録 末長晴輝, 東京都小平市でチュウゴクアミガサハゴロモを確認 韓 昌道, チュウゴクアミガサハゴロモの東京都多摩西部での記録 宮崎 豊, 2022年に続きツマグロキチョウを京都市内で目撃, 撮影 三輪成雄, 東京都立川市でツマグロキチョウを採集 楠本優作・平林徹也, アオマダラタマムシ野外成虫の遅い発見例 樺原俊嗣, 宜野座村におけるピサヤアカアシカタゾウムシの記録 沢田佳久, 富山県におけるニセゴマダラモモトカミキリの記録 澤田研太・野中 勝, 東京都でサビナカボソタマムシを採集 佐山勇太, 東京都のセイドウマルセイボウ 高橋秀男, 山口県見島におけるシルビアシジミの産卵植物および雌雄型の記録 竹井 一, 南西諸島から記録のある“ミソムネチビサビキコリ”について 鈴木 亙・関 章弘, 山口県におけるキュウシュウトゲバカミキリの記録 永野篤弘, オオトラフトンボのO型三連結を撮影 白澤良一・小林友廣, 岐阜県におけるマダラミスカメムシの初記録 上手雄貴・上手奈美, クロセセリを和歌山県田辺市川湯温泉にて採集 池本響波, 千葉県におけるルイスヒラタチビタマムシ追加記録 高野直也・山口 茂, 沖縄諸島粟国島のキボシカミキリ沖縄亜種の記録 小浜雄雄, 秋田県男鹿市にてミンミンゼミの黄緑化個体を採集 沼田 仁, 静岡県下田市の低標高地におけるカラカネハナカミキリの生態 笹倉靖徳, 福井県美浜町におけるハネナガイナゴの新産地 神尾大地, 長野県安曇野市でマルタンヤンマを確認 森田倫太郎, 八丈島におけるノブオケシカミキリの記録 武田雅志, 東京都青梅市でツマグロキゲンセイを採集 源河正明・菊地真郷, 神奈川県座間市でナガフヒゲナガゾウムシを採集 林 紗南美・阪本優介, クロヒカゲの吸蜜記録 高原俊一, 対馬でハラビロカマキリの褐色型を撮影 長田庸平, 福岡市内でマルクビケマダラカミキリを採集 足立一夫, 岐阜県におけるオキナワイトアメンボの初記録 上手雄貴・上手奈美, ウラギンシジミが陸揚げされた侵略的外来種オオカナダモで吸汁 金子岳夫, 岩手県でダイミョウコメツキの斑紋異常個体を採集 中村裕之, 東京都杉並区におけるウンモンテウムの記録 福島新彰・阪本優介, 宮城県大崎市でヨコツナサシガメを採集 田村克徳, 炎天下に車のボンネットにダイブしたミズカマキリ 下山良平, 採集したコクワガタ奇形形の形態について 津田宗一郎, 兵庫県新温泉町におけるキバネハラナガノメイガの採集例 宇野宏樹, 長崎県におけるサビアカミキリ2例目の記録 吉本貴久雄・鎌田政諒, 岩手県盛岡市でナガレカタビロアメンボを採集 中屋直哉, クロゴキブリによるセミの摂食観察例 柳澤静磨, ミヤマクワガタ成虫の低温環境飼育下での長寿記録 島谷祐司, 幼虫期に脚が再生した痕があるオオトラフトンボの羽化殻 白

澤良一, アカナガイトンボの産卵について 長谷川直之, 対馬におけるニジマトラカミキリの新たな食樹 浅野悟史, 京都府宇治市でルリモンハナバチを採集 谷澤拓真, アリクイエンマムシを群馬県上野村で採集 金井直樹, 第36回六虫会報告 岡野貴司, 虫誌ダイジェスト 佳香蝶・他 本誌編集部, 月刊むし 2023年総目次 本誌編集部, 編集後記

昆虫と自然(ニューサイエンス社)

2023年12月号(Vol.58 No.13) B5, 40pp, 1,682円(税込 1,850円)



終息までの経緯(3) 神吉 正雄・石川 延寛

特集・昆虫学と3D技術, Entomology and 3D technology, 総論:3D技術の現在と昆虫研究 高倉 耕一, マイクロCTを用いた昆虫形態研究 森田 慎一・新美 輝幸, バイオフォトグラメトリ: フォトグラメトリによる生物標本の3Dデジタル化 鹿野 雄一, 昆虫の3Dモデル作成法と教育への応用 今井 健介・藤浪 理恵子, 昆虫研究における3Dプリンタの活用 高倉 耕一, 連載 関西で大発生したクワカタバロオサムシの発生から

<新着 学会誌・同好会誌>

InsecTOHOKU(福島昆虫ファウナ調査グループ会誌)

No.63(2023年11月10日発行) B5, 36pp., 価格: 800円(税込・送料別)



福島県会津朝日岳のトビムシとベソッカキトビムシの2系統 須摩靖彦, 下郷町でウラジャンメを採集 近藤剛史, 猪苗代町におけるシジミチョウ科3種の記録 守谷和貴, 猪苗代町で採集したギンボシヒョウモンの記録 松岡有樹, 福島市でアゲハの黒化異常型を採集 志賀隆, シヤノメチョウの色彩異常個体を撮影 渡辺浩・有松淳, 消えゆく蝶たちの生息地 渡辺浩, 柳津町でキマダラコヤガを採集 郡司正文, 早春の平田村でシャクガ科3種を採集 守谷和貴, 猪苗代町といわき市において採集したシロスシカラスヨトウ 守谷和貴, いわき市と川俣町でユミモンクチャバを採集 郡司正文, 昭和村でベニモントラガを採集 近藤剛史, 福島市におけるゲンゴロウの採集例 吉武啓・斎藤修司, 喜多方市におけるオオクワガタの採集例 吉武啓・斎藤修司, アミメナガシクイを南会津町三岩岳で採集 近藤剛史, 郡山市におけるアカジマトラカミキリとオオチャイロハナムグリの記録 坂口春典, 天栄村におけるオオチャイロハナムグリの採集例 吉武啓・斎藤修司, 会津若松市でアカツヤドムシを多数採集 斎藤修司・近藤剛史, 富岡町といわき市でツノトンボを採集 郡司正文, 田村郡三春町におけるヒメカマキリモドキ(カマキリモドキ科)の記録 趙在翼・吉岡明良, いわき市でショウリョウバッタモドキを採集 郡司正文, ヤマメの胃内容物中で観察されたノギカワゲラ(ヒロムネカワゲラ科)の記録 趙在翼・石井弓美子・斎藤梨絵・林誠二, 大熊町で採集されたホソバトビケラ(ホソバトビケラ科)の記録 趙在翼・石井弓美子・玉置雅紀, 降雨によって形成される水たまりにおける生物多様性 趙在翼・石井弓美子, 田村市船引町光ヶ丘公園昆虫観察 趙在翼・森川翔海・瀬戸山希平・渡邊晴庄・石井弓美子・瀬戸山雅人, 2023年台湾採集記 渡辺浩, 【編集後記】 ロド

KORASANA (久留米昆虫研究會)

101号 (2023年8月発行) B5, 206pp. 3,500円 (税込・送料別)



福岡県那珂川市郊外におけるヒメバチ科6種の記録 大對桂一・渡辺恭平, 福岡県八女市矢部村でグンバイトンボを撮影 近藤倫彦, 福岡県におけるミヤマチャバナセセリの記録 伊形浩信, アイノミドリシジミのウラジロガシからの採卵例 伊形浩信, 八女市のスギタニルシジミ 伊形浩信, 八女市釈迦岳におけるウラキンスジミの幼虫採集について 伊形浩信, 福岡県におけるカラスシジミの分布調査

報告 伊形浩信, 2021年福岡県篠栗町のルリウラナシジミの記録 伊形浩信, 福岡県におけるアカシジミの記録 伊形浩信, 福岡のミシャクロツバメシジミのその後 伊形浩信, 日田市のクロヒカゲモドキ 伊形浩信, 福岡県におけるヒカゲチョウの現状と福岡県に隣接する大分県西部のヒカゲチョウの記録 伊形浩信, 福岡県におけるクモガタヒョウモンの記録 伊形浩信, 福岡県のミスジチョウについて 伊形浩信, 八女市釈迦岳におけるシータテハの記録 伊形浩信, 熊本県五木村におけるヒラムネメカクシウムシの1988年の記録 小旗裕樹, 福岡県新宮町で採集したスギカミキリ 小旗裕樹, クワガタムシの最新 福岡市南区の路上でオオクワガタの死骸を拾う 小旗裕樹, 香川県丸亀城址で採集した甲虫類 小旗裕樹, 英彦山でアオタマムシを採集 小野正則, 犬ヶ岳におけるネアカツツナガクチキの記録 小野正則, 鷹巣山でヒラヤマコバハナカミキリを採集 小野正則, 鷹巣山でウラキンスジミを採集 小野正則, 豊前市経読岳でミヤマカラスシジミを採集 小野正則, タッパルリシジミを八女市御前岳で採集 小野正則, 福岡県内のミヤマセセリの記録(2022年) 小野正則, 福岡県では、その和名が絶滅したのかもしれないエソスジグロチョウについて 廣川典範, 10月野外のミヤマオオハナムグリ 廣川典範, 英彦山のチチブニセリンゴカミキリ 廣川典範, 背振山地のクロソソホソハナカミキリ 廣川典範, 佐賀県背振山系のタケウチヒゲナガコバネカミキリとジャコウホソハナカミキリ 廣川典範, 花に来ていたツノコガネ 廣川典範, 「鹿児島県本土で採集したクロシオガムシ」の訂正 稲畑憲昭・相本篤志, 福岡県飯塚市におけるクビアカモモトホソカミキリ及びアオカミキリ九州亜種の記録 堤隆文, 福岡県におけるザウテルオビハナノミの記録 堤隆文, 犬ヶ岳でクロホソコバネカミキリを採集 堤隆文, 福岡県内における希少なゴミムシダマシ3種の記録 堤隆文, 淡路島周辺諸島で採集したソウムシ類 今田舜介, アカコブソウムシの天敵の一例 今田舜介, ヒメツチハンシヨウから吸汁したオニアカハナムシ♂ 和田潤, 熊渡山の甲虫類(6) FIT と FIT 以外で得られた熊渡山の甲虫類一 江頭修志, カラ迫岳でスジグロボタル西日本亜種を採集 江頭修志, 大牟田市でムネアカセンココガネを採集 時津洋臣, 祖母山で採集した甲虫類(1) 小田正明, 佐賀県内2地点での2種の衝突版トラップ(FIT)による甲虫採集の試みと成果の分析 野村周平・西田光康, 丸山式 FIT で得られたうきは市浮羽町新川の甲虫類(1) 城戸克弥, うきは市浮羽町新川で採集した甲虫類(1) 城戸克弥, 福岡県沖ノ島産甲虫類の追補(2) 城戸克弥, 森本桂コレクション中の福岡県産ソウムシ(追補) 城戸克弥, 森本桂先生が採集した福岡県産マサカカツオブシムシ 城戸克弥, 大平仁夫先生を偲んで 城戸克弥, イシダモリヒラタゴミムシ *Dicranoncoides ishidae*(Ohkura et Shibata)とその近縁種 *D.apex*(Jedlicka) 森田誠司, ヤクシマヒラタゴミムシの雄について, 【The male of *Achaetoprothorax hirashimai*(Habu)(Coleoptera, Carabidae)】 森田誠司, 我が国から初めて記録されるシレトコミスギワゴミムシ(新称) *Bembidion* (*Metallina*) *elevatum lamprosimile* Netolitzky について, 【A New Record of *Bembidion* (*Metallina*) *elevatum lamprosimile* Netolitzky from Hokkaido, Japan.】 森田誠司, あちこちで採集したゴミムシ類一追加種一 緒方靖哉・今坂正一・森田誠司, あちこちで採集したナガクチキムシ, ゴミムシダマシなどの甲虫類 緒

方靖哉・城戸克弥, 昆虫採集逸話”我がネキダリス奮闘記” 緒方靖哉, 昆虫採集逸話”最も興奮したカミキリムシ” 緒方靖哉, 昆虫採集逸話”時を経て後で感動した虫たち” 緒方靖哉, 飯島におけるオニギリマルケシゲンゴロウの採集記録 築島基樹

Butterflies (日本蝶類学会 表紙: テングアゲハ)

No.92 (2023年10月15日) B5, 58pp., 3,500円 (税込・送料別)



ミラクルファインダー えっ! オスが産卵? 石塚正彦, 【報文・短報】 Notes on Rohana nakula (Moore, [1858]), with new data of the genus Rohana Moore, 1880 (Lepidoptera: Nymphalidae) [新規データに基づく中国産チビコムラサキ属に関する知見について] Zhuo-Heng Jiang, Hui-Hong Zhang, Guang Liu & Shao-Ji Hu, エクアドルで採集したシジミタテハ (4) シジミタテハ族 [The riordinid butterflies

collected in Ecuador (4) Riordinini (Riodinidae: Riodininae)] *Euclides* G. Aldaz Villafuerte & 大木隆 (Takashi Ohki), 日本の蝶と台湾の蝶 雑記 (2) 南方系ヒメシジミ族3種の生態の特異性について

[Notes of butterflies in Japan and Taiwan (2) Biological Specificity of Three Species of the Southern Polyommataini] 宇野彰 Akira Uno, 沖縄諸島で多数得られたタッパルリシジミとサツマシジミ, 及び慶良間諸島の注目すべき蝶類の採集データについて

[Records of large numbers of *Udara dilecta* and *Udara albocaerulea* collected in the Okinawa Islands and notable butterflies collected in the Kerama Islands)] 楠本優作 Yusaku Kusumoto, ラオス初記録種3種の報告 [New records of three butterfly species from Laos] 小野寺博昭・楠本優作 Hiroaki Onodera & Yusaku Kusumoto, チベット南東部 Zayu 産オオムラサキの記録 [A new record of *Sasakia charonda* (Hewitson, 1863) from S. E. Tibet, China] 舟橋彰男 Akio Funahashi, Recent discoveries of butterflies in Vietnam and Thailand [ベトナムとタイにおける最近の新知見] Kotaro Saito & Yutaka Inayoshi 齊藤光太郎・稲好豊, 書評 尾本恵市著『蝶と人と美しくアファガニスタン』 増井暁夫 Akio Masui

Butterfly Science (日本蝶類科学学会誌)

No.27 (2023年11月) A4, 64pp. 4,500円 (税込・送料別)



日本国外産オオムラサキ *Sasakia charonda* (Hewitson, 1863)の形態比較による個体群と亜種の再検討 木村富至, On a New Species of Genus *Erebia* from Northern Tibet, China (Lepidoptera, Nymphalidae, Satyrinae) Takatoshi Nakatani, Masaya Yago & Min Wang, ウラギンヒョウモン2種間ハイブリッドの微視学的形態と2系統間の遺伝子浸透に関する考察 田所輝夫, スジボソヤマキチョウの翅裏面における汚点

に関する観察と実験 北原曜, 宮城県におけるスギタニルシジミの分布の現状 武田哲, 島嶼の蝶 クロヒカゲ御蔵島亜種 (*Lethe diana mikuraensis*, Shirozu, 1975)の行動生態に関する考察一季節による生處、地域の移動について一 有田斉, 自慢の異常型 シヤコウアゲハのギナンドロモルフ 鈴木敏雄・笠松泰司, 【書評】藤岡知夫 蝶類文献目録 朝日純一, 「日本ベニヒカゲ紀行」(付 大陸ベニヒカゲ紀行) 北川朝生, 「珠玉の標本箱 日本産蝶類標本写真およびデータベース(28)アゲハチョウ科⑧ ミヤマカラスアゲハ」 中江信, 発掘蝶遺産 第二次大戦中に北海道札幌市で採集されたチョウ 黒田哲, 【短報】 中国東北部産オオムラサキのヤマヤ型 3♀ 小籠昭示, 千葉県船橋市でオオヒカゲ *Ninguta schrenkii* を採集 前田博・今西光司, ミヤマカラスシジミの幼生期の生態~終齢幼虫から蛹まで~ 山元修成, 通常夏に羽化するスミナガシの蛹が越冬越冬後、翌年の早春に羽化した例 島上和則, 礼文島キバナセセリ *Burara aquilina* (Speyer, 1879)一国内北限記録の更新一 有田斉, ハッコヤナギの花穂で吸蜜す

るエソヒメギフチョウ 神田正五, ダイミョウセセリ♂の縄張りにおける交尾 ～待ち伏せ型探雌戦術～ 中町華都雄, メスグロヒョウモンの前後翅が部分白化した個体を採集 北原曜, オオミドリシジミの矮小個体を採集 北原曜

やどりが (日本鱗翅学会)

No.278 (2023年10月23日発行) B5, 40pp. 1,000円 (税込・送料別)



長日飼育によるアオモンギンセダカモクメの年内羽化例について 工藤忠・工藤誠也, ミヤマカラスシジミの幼虫年齢についての検証 後藤日出人, ホシミスジ近畿低地型亜種の神奈川県内における定着確認 佐々木幹夫・宮川直遠, ウラギンヒョウモン2種♂の前翅表性標と中室紋様での形質差について 小田康弘, 2023年2月台湾埔里訪問記 小館昭示, 一書評—「蝶と人と美しかったアフガニスタン」(尾本恵市著) 八木孝司

めもてふ (三重蝶友会)

No.361 (2023.10.20発行) B5, 10pp. 300円 (税込・送料別)



オオムラサキの目撃記録・いなべ市(三重県)鈴木健真, ツマグロキチョウ等の記録・尾鷲市、紀北町(三重県)長谷川好昭, 2023年春、三重県における蝶の初見記録(三重県)河本実, 津市でアカシジミを確認(三重県)宮本正行, 津市白山町のウラナミジャノメ(2化)の早い記録(三重県)多賀敏正, 三重県伊勢市でヤクシマルリシジミを採集(三重県)笹山智弘, 菅島の低地でウラナミアカシジミ(紀伊半島南部亜種)を採集(三重県)多賀敏正, 嬉野町(現松阪市)でゴイシシジミを記録(三重県)多賀敏正, シルビアシジミの2021・2022年の記録(和歌山県)長谷川好昭・中村泰, クロツバメシジミの調査記録(和歌山県)長谷川好昭・山東智紀, 大豆を使ったシルビアシジミの飼育 多賀敏正, ミドリヒョウモンとメスグロヒョウモンがニラの花に乱舞(三重県)長谷川好昭, ミカドアゲハ・アオスジアゲハの集団吸水等を撮影(沖縄県)長谷川好昭・大塚美沙, 鳥羽市菅島のウラナミジャノメ調査・2023年(三重県)多賀敏正

<新着採集用品>



水銀灯に代わるドイツ製強力ポータブルLEDライト「LepiLED」を、日本総代理店として販売開始しました。USB ケーブルの付いた8灯LED(うち4灯が紫外線専用球)で、モバイルバッテリーでも使用できます。光量のより強いMaxiモデルと、軽く連続点灯時間がより長いMiniモデルがあります。

Maxi Switch : 75,000円 (税込 82,500円)

Mini Switch : 72,000円 (税込 79,200円)

※詳しい情報は、特設WEBページをご覧ください。

<http://kawamo.co.jp/roppon-ashi/lepi-led/>



昆虫文献 六本脚

URL: <http://kawamo.co.jp/roppon-ashi/>

EMAIL: roppon-ashi@kawamo.co.jp

〒102-0075

東京都千代田区三番町24-3 三番町MYビル3階

TEL : 03-6825-1164 FAX : 03-5213-1600

定休日 : 土、日、祝日 営業時間 : 13:00~17:30

●当社の口座は以下の通りです。

ゆうちょ銀行口座 : 記号001202 番号18588

郵便振替口座 : 00120-2-18588

銀行口座 : 三菱UFJ銀行 室町(ムロマチ)支店

普通預金 3962446

※口座名義は「昆虫文献 六本脚」

(コンチュウブンケン ロッポンアシ)

